

ウ
ラ
ヌ
ス
キ
ム

あ
れ
い
れ

ADULT ONLY





ウラヌスさん

あれこれ

あらまじ

うがつなウラヌスさんは
ネフチユーンさんを入管に取られ
悪者たちの言いなりになってしまった。

ちよんご。

くっ……
みちるが人質に
なっていないければ
こんな奴ら……!!

貴様等の顔は
忘れないぞ!

後悔させてやる!

さして……
セーラー戦士の
極上エナジーを
頂るか

んくっ……!

ギシッ

いいザマだ

こんな状況で
凄んでも
逆効果だぜ
ウラヌスさんよ

しゅっ

おお……
触っただけでエナジーが
流れ込んで来るぜ……!

汚い手で僕の身体に
触るな……っ!

くうっ!

凄え!

ツィッ

うっ

ビッ

セーラー戦士との
性的接触でエナジーを
奪えるってのは
本当らしいな

わ

早くしろよ!
もう我慢出来ねえ!

落ち着けて…
エロい気持ちで
触っただけで
あれなら…

や…止める!

直接吸ったりしたら
どうなるんだろうな

お?

ぽっ♡

そんな所
開くなあ!

ああ…
早くセーラー戦士の
エナジー吸わせてくれよ…

焦るな…
セーラースーツが
守ってくれる限り
エナジーの吸収は
抑えられる筈…

なんだ
散々カノジョと
やりまくってる
のかと思っただが

綺麗なモンじゃ
ねえか

何だこいつら!

んぐんぐんううううっ!!
ガク
ガク
びん

スーツ越しでも
エナジーがどんどん
吸われて行くうう!



ほらほら
我慢しても
無駄なんだからさー

とっとと
スーツの
防御を
解いちまいな

んんんん

グイグイグイグイグイ...

僕を責め立て
セーラースーツの
源である
プラネットパワーを
消耗させようとした

それでも
セーラースーツを
脱がせられず
思う存分には
エナジーを吸収
出来ない奴らは

強がってても
腰ビクビクさせて
何度もイッてるのは
バレてんだから



まーた
漏らしやがった

こりゃセーラー戦士様に
漏らし癖が
付いちまったか

しょぼぼぼぼぼ

うううう

気付いてるか？
スーツのスカートは
消えちまってるぜ？



はっ
あっ
はっ
はっ

早く諦めて
楽になっちまえよ

グイグイ
ザッザッ



おっ

パワーを消耗して
エロい格好に
なったじゃねえか

いいねえ

よしよし

こっちも犯る気が
出るっもんだ

はあ…はあ…
セーラー戦士の
ケツ穴…ツツ!

そうやって
ケツを
開いてろ

こんな屈辱…!

だがこうやって
従うフリをしていれば
いずれ奴らも油断して
……………

全く……
お前アナル
好きだよな!

もっ

ぶ



お尻からエナジーを
吸われるのは

身体の中身を
吸い出される様で
何度やられても
慣れなかった

お尻

お尻

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

それから
休む暇もなく
エナジーを
吸収された

うめえええ！
パワーが
漲って来るぜ！

人間の形はしているが
既にダイモンと化した
こいつらは欲望の権化だ

並の人間とは
比べ物にならねえ！

だがどうやら
僕を犯すよりも
エナジーを吸収する事を
優先している様だった

それでも依然スーツにより
エナジーの吸収が
抑制されてる事により
奴らは中々満足せず

結果として
終わらない辱めを
受ける事になった

なんだよ
エナジーの出が
悪くなってきたぞ？

もう諦め
ちまったのか？

もう抵抗する気力も
ないフリをすれば
みちるを助ける
チャンスが生まれる筈…！！

頼む…

少し休ませてくれ…

ずんずんずんずん

おんおんおんおん

んんんん

おんおんおんおん

おんおんおんおん

はっ

はっ

はっ

おん

おん

おん

くそっ！

僕に対する優先度を
エナジーの吸収源から
性欲の対象へと
変えさせてしまった

こうなりや
このまま
ブチ込んでやる！

…それは完全に
逆効果だった

奴らはセーラースーツが
解除出来ない腹いせに
スーツごと僕を犯す事を
好んだ……

お前まーた
そっちかよ

後が居るんだから
まだぶち壊すなよ？

以前にも増し
引っ切り無しに
奴らが来る

そんな日々もある意味
慣れてしまったのか
僕は少しずつ気力を
エナジーに変え回復して行った



かきゅん

びんぎん

びんぎん

かきゅん

びんぎん

びんぎん

びんぎん

かきゅん

びんぎん

かきゅん

びんぎん

びんぎん

かきゅん

びんぎん

びんぎん

びんぎん

びんぎん

あれから何日
経ったんだろう…

おら！
もっと気合入れて
エナジー供給しろ！

俺らが力任せに
犯っても壊れねえとは
流石セーラー戦士だな

むしろ最近は無応して
来てるんじゃないか？

きゅんきゅん…とだけ…♡

ダイヤモンド専用
エナジー供給源としての
自覚が薄いんじゃないかあ!?

僕…何やって…

みちるちゃんの為に
頑張るんだろう？

そうだ…みちる…

みちる…
きつと助けに行くから
もうちょっと…
待っててくれ…





余ったカット('ㄣ')

後書

大変お久し振りです BANG-YOU です。

大変お待たせした上に薄っぺらくて申し訳ありません。
去年よりコロナで殆どのイベントが中止になり完ッ全にテンションが失われて
だらけてしまっていたのと
12月に過去最強のぎっくり腰をやらがし 10日ほど動けない状態で、
ようやく動けるようになった矢先、今度は酷い風邪を引いて
更に1週間近く臥せってしまい(幸いコロナではありませんでした)
そんな事をやってる内に仕事の締め切りが迫り
年末に出す予定の本がこんなに延びてしまいました…

去年はコロナでほぼ全く運動してなかったんで
筋肉と体力が落ちまくってたのが要因の模様…

なのでこの本も半ば勘を取り戻すリハビリみたいなものになっており
どうにも面目ない限りです!

しかしこの調子だと当面はこう言う状況が続きそうですから
気持と同人活動のやり方も切り替えて行かないといけないんでしょうね…

バイクも思うように乗れないのでストレス溜まりますわ……
バイクで旅に出たい…



『ウラヌスさんあれこれ』

発行 2021/01/27

サークル 流弾屋

著者 BANG-YOU

<http://nagaredamaya.blog72.fc2.com/>

印刷所 ねこのしつぽ様

流
彈
屋

ウラヌスさん
あれこれ

2021 SPRING